

令和5年12月22日 移動村長室

第1枠 村内在住 男性 2名

出席者：村長、生涯学習課長、生涯学習係長、建設係長

パソコン教室について

以前は中央公民館でパソコン教室を開催していたが、またやってもらえないか。

生涯学習課長の回答

以前まではPCの電源を入れるところから始まる基礎的な講座を県のIT化推進に伴い実施していた。導入したPCでWordやExcelの講座を行っていたが、徐々に受講者が減少し、最終的には4～5人程度になってしまった。その後の新型コロナウイルス感染症による講座実施縮小により現在は実施していない。

当時のPCではバージョンが古く、講師も新たに探さなければならぬため、すぐに再開することはできない。

PCではないが、県の委託事業によるスマホ・タブレット講座が原村で開催できることになった。県から委託された通信事業者が15回にわたり講座を行う予定。

今後、広報「はら」や村HP、有線放送等で周知する予定のため、是非参加して欲しい。

樅の木荘周辺の道路について

樅の木荘前のペンション線南側を、周辺施設利用者は危険を承知で横断歩道までの間の道を歩かなければならない。

道路脇には蓋の無い側溝があるため、僅かなスペースを側溝と自動車に気を付けながら歩かなければならない。側溝南側に草地もあるが、雑草が繁茂している時期や、水でぬかるんでいることもあり、人が歩くのに適しているとは言えない。

この道は施設利用者のほか、周辺住民（高齢者含む）や通学バスを利用する小中学生も利用する。度々自動車事故が起きる道路でもあるため、歩行者を巻き込んだ事故が起こる前に安全に通行できる歩道を設置して欲しい。

建設係長の回答

該当箇所は実際に歩いたこともあり危険性や怖さを感じることは承知している。

歩道の設置については多額の費用が掛かる。また、側溝に蓋をすることは冬期間の除雪を考えるとなるべく蓋をしない方策を取りたいと考えている。

以上を考慮し、かつ安全に歩行するために側溝南側の草地を砕石又は木質チップで敷き均して歩行スペースを設けられるようにしたい。

可能であれば今年度（令和5年度）に実施し、難しい場合は来年度以降での整備を検討する。